

② キリスト教と日本

(1) [1] (特にアメリカ系)

- 1 知識人層に広がる
 - a 自主独立の近代的個人としての自覚
 - b 封建的道德の打破 ex. 男女平等、恋愛の自由
- 2 文学への影響
ex. 北村[2]—「文学界」創刊とロマン主義
- 3 思想界
 - a 新渡戸[3]—「太平洋の架け橋」を目指す
日本と米国
∴ 『[4]道』(英文)で日本を紹介。国連でも活躍
 - b [5]—同志社大学設立
 - c 植村[6]—外国人の伝道組織から、日本のキリスト教を解放。東京神学社設立。
キリスト教は武士道を完成させるものと主張。

(2) 内村[7]—武士の子→札幌農学校でクラーク(米)に学ぶ

「武士道に[8]されたるキリスト教」…キリスト教信仰の基盤が武士道であると表現

- 1 「二つのJ」のために生きる
[9]と[9](JesusとJapan)
- 2 [10]主義…制度としての教会を否定
- 3 [11]論…日露戦争に反対
cf. 教育勅語に敬礼せず→不敬罪になる
- 4 『余は如何にして[12]となりし平』(英文)

MEMO etc.